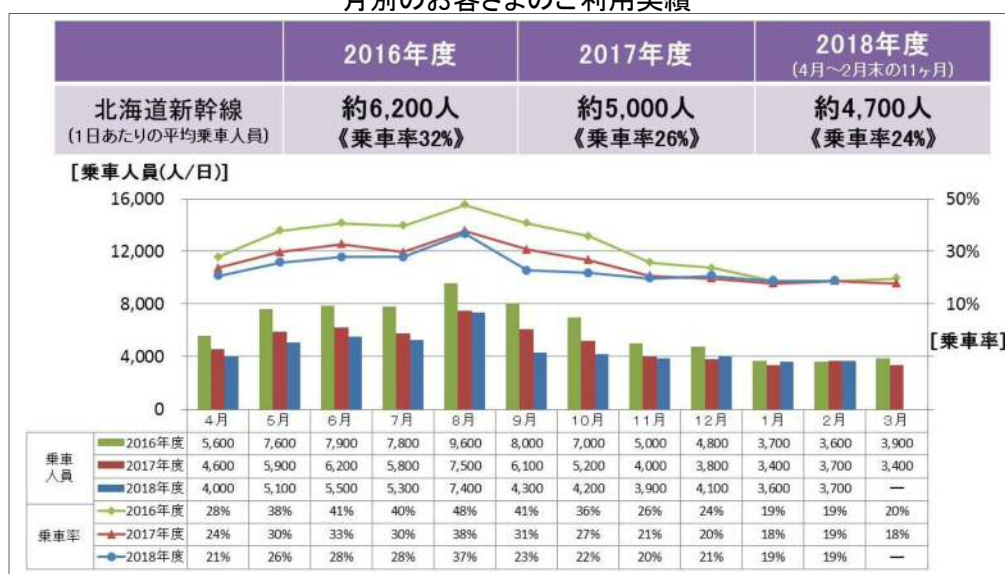


北海道新幹線開業3年間のあゆみ

1. 列車の運行実績(1,070日間:2016年3月26日～2019年2月28日)

- ・この間に、28,451本の列車を運行し、約570万人のお客さまにご利用頂きました。
- ・北海道新幹線区間の列車の総走行キロは、423.35万キロで地球約106周分です。

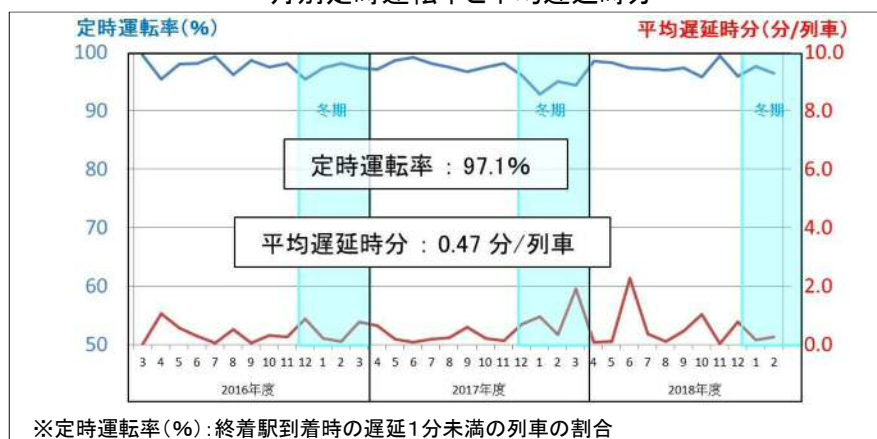
月別のお客さまのご利用実績



ご利用の多かった日ベスト5(上下合計)

順位	日付	ご利用数	記事
1位	2016年12月23日	14,734	札幌圏降雪により新千歳空港航路多数欠航
2位	2016年5月3日	14,269	開業年最初のゴールデンウィーク期間
3位	2016年8月11日	14,185	開業年最初のお盆期間
4位	2016年3月26日	14,153	開業初日
5位	2017年5月3日	13,123	開業2年目のゴールデンウィーク期間

月別定時運転率と平均遅延時分



<参考> 運休本数：67本(うち、北海道胆振東部地震関係：39本、台風等の自然災害関係：24本)

2. 冬期安定輸送への取り組み

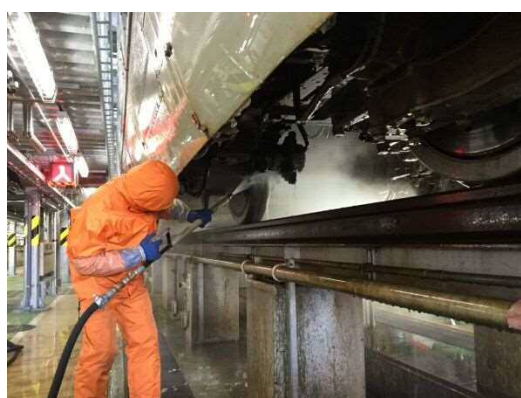
・線路に積もった雪を徹底して除雪するとともに、北海道新幹線特有の除雪装置の整備や車体床下融雪等を行ってきました。これにより、冬期降雪期間においても安定した運行を行うことができました。



ブラシ式除雪装置



ポイント部の圧縮空気式除雪装置

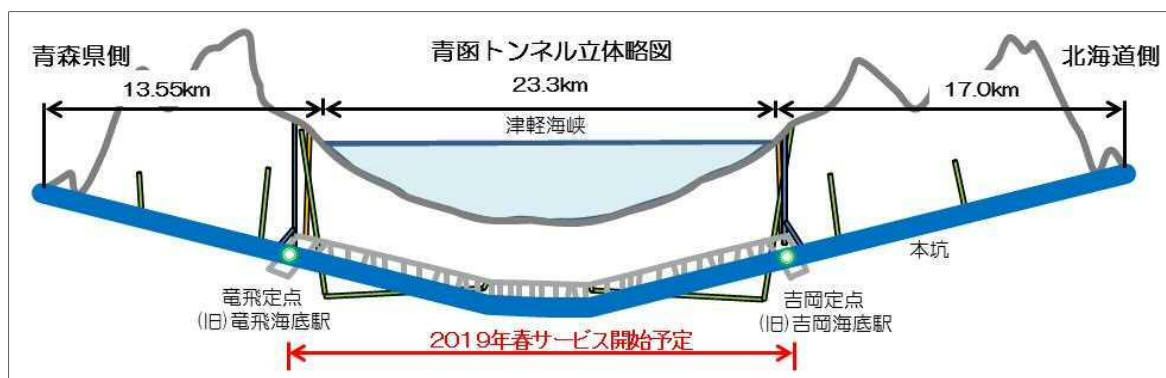


車両基地内での車体床下融雪

3. 青函トンネル内電波遮へい対策と無料公衆無線 LAN サービス(Wi-Fi)環境整備

・地上側については、現在、総務省が推進する「電波遮へい対策」の一環として、公益社団法人移動通信基盤整備協会と共同で青函トンネル内の電波遮へい対策(携帯エリア化)を進めております。2019年春より携帯電話利用可能エリアを順次拡大する予定です。

・車両側については、北海道新幹線では2018年12月より順次車内におけるWi-Fiサービスを開始しています。2020年春までに北海道新幹線区間(新青森～新函館北斗)を走行する全ての車両がWi-Fi対応となる予定です。(青函トンネル内は電波遮へい対策が完了した区間からサービス提供となります)



携帯電話利用可能エリア

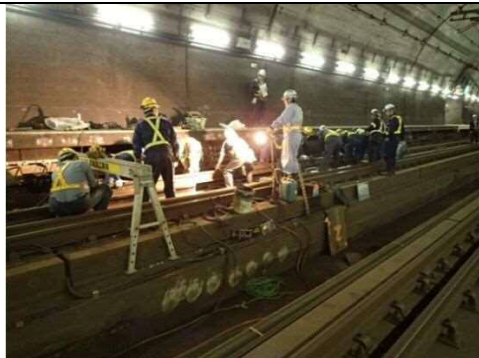
4. 青函トンネル設備の老朽化対策

・青函トンネルは営業運転開始後 31 年目となり、これまでも設備の維持管理を確実に行ってきましたが、北海道新幹線の安全安定輸送のためには、老朽化に対する適切なメンテナンスをより一層行っていかなければなりません。このため、関係者と協議のうえ計画的に設備の保守・更新を進めています。

2018 年度老朽化対策総額: 約 31.7 億円

青函トンネル防災事業費(排水ポンプ等): 約 27.4 億円(2018 年度、うち 1/3 が JR 負担)

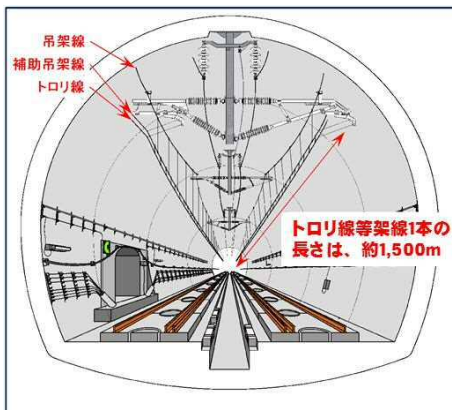
青函トンネル修繕費(レール交換等): 約 4.3 億円(2018 年度)



レール交換(青函トンネル内)



排水ポンプ更新(海面下約 300m)



架線取替(青函トンネル内)



列車火災検知装置(青函トンネル内)

5. 共用走行区間の保守作業時間確保

・新幹線設備の保守は列車の走行しない深夜帯に集中して行います。貨物列車も走行する共用走行区間の作業をより効率的に行うため、作業時間確保について関係者と調整を進めています。

(1) 2016年開業当初(約2時間30分)



(2) 2018年9月より、約4時間に拡大(週3回程度)



(3) さらに2019年度は、約6時間に拡大(年12回程度)



6. 北海道新幹線開業3周年の取り組みについて

・3月16日ダイヤ改正より、青函トンネル内の運転速度を時速160kmに引き上げ、新函館北斗～東京間が4時間の壁をきり、最短3時間58分で結ばれることから、ポスターの掲出、キャンペーン等を行い、10連休となるゴールデンウィークの利用に繋がります。



ポスターイメージ

(1) 北海道新幹線開業3周年記念パネル展の実施

・北海道新幹線の旅の魅力をPRするため、「北海道新幹線の基本情報」や沿線の観光情報などを紹介するパネル展を実施します。

1. 実施場所 : JR 札幌駅西コンコース
2. 実施期間 : 2019年3月20日(水)～5月中旬(予定)
3. 概要 : ・北海道新幹線及び青函トンネルの紹介
・北海道・東北新幹線停車各駅及び周辺オススメスポットの紹介
・青森を中心とした沿線観光情報等の紹介、等



パネル展イメージ

(2) 北海道新幹線の未来は、きっと、とってもカラフルだ！「TRAIN×AR 北海道新幹線」

・札幌延伸を見据えた機運醸成を目的に、未来の北海道新幹線をテーマとした自由な発想で楽しむ「ARぬり絵」を実施します。

・「ARぬり絵コンテスト」(こども部門・大人部門)も開催し、優秀賞に選ばれた方に北海道新幹線オリジナルグッズなどを差し上げます。

1. 実施期間 : 2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)
※コンテストの応募締切は2020年1月31日(金)まで
2. 概要 : JR北海道の駅やホームページ等で配付している「ぬり絵用紙」を入手し、ぬり絵を楽しみます。
スマートフォン・タブレットにARぬり絵アプリ daub(だーぶ)をダウンロードし、起動してぬり絵にかざすと描いた新幹線が3Dになって走り出します。
※詳細は別紙パンフレットをご参照ください。



コンテスト
賞品イメージ

(3) 3月16日お出迎え&お見送り

・ダイヤ改正当日の3月16日に、地元自治体さまはじめ地元の観光関係者さまとともに、北海道新幹線をご利用のお客さまのお出迎え&お見送りを実施します。

・北海道新幹線をご利用のお客さまにノベルティをお渡しします。

1. 実施日 : 2019年3月16日(土)
2. 実施場所 : 函館駅、新函館北斗駅、木古内駅、奥津軽いまべつ駅
※JR東日本新青森駅でも実施します。
※詳細は3月12日(火)プレスリリースをご参照ください。

キャンペーン特設サイト <https://www.jrhokkaido.co.jp/hokkaidoshinkansen/>

※内容は順次公開します。